

番匠免公園ワークショップニュース

ワークショップの流れ

第1回【R5.11.3】

番匠免公園の未来を
考えよう！
・現状と課題の共有

第2回【R5.12.16】

未来の番匠免公園
リニューアルは
こんな感じ！
・方向性の検討

第3回【R6.2.18】

リニューアルの着地点を
まとめよう！

リニューアルの着地点をまとめよう！

コンセプト案

今も未来も愛される番匠免公園

- 1 利用者ニーズにあった安心・安全な公園
- 2 だれでも利用しやすく、みんなが交流し居場所となる公園
- 3 開放的でくつろぐことができる公園

ステップ

- 1 第2回のワークショップのふりかえり、再整備について、再確認しました。



ステップ

- 2 公園のゾーニングや施設の配置・機能を確認しつつ、整備方針についてワークショップ形式で意見交換をしました。



ステップ

- 3 各班から発表をさせていただき全体で「整備方針のまとめ」を行いました。



戸田市公園リニューアル計画

戸田市では、公園の機能と役割を市域全体で整理するとともに、公園が持つ潜在的な魅力を引き出すことを目的に市全体の公園リニューアル計画を策定しました。

番匠免公園は、市内で最も大きい街区公園であり、他の公園・緑地等の誘致圏に重なるという特徴があることから、様々な賑わいのポテンシャルに伸びしろがあると考え、リニューアルのモデル公園に選定しました。

2024.2.18(日)第3回ワークショップ開催しました！

『戸田市公園リニューアル計画(裏面参照)』のモデル公園として実施する番匠免公園のリニューアルに向けて、市民の皆さんと一緒に考えるワークショップ。

第3回ワークショップのテーマ「リニューアルの着地点をまとめよう！」のもと行いました。

ワークショップ最終回となる第3回では、第2回ワークショップの内容をもとに、見直したゾーニング案・配置案について、「緑」「動的な活動」「親水施設」の3つのテーマに沿ってみんなで話し合いました。「今も未来も愛される番匠免公園」というコンセプトに沿って、意見交換を行い、未来の番匠免公園の具体的なイメージが見えてきました。

第3回ワークショップは、総勢21名の方に参加していただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

整備方針の再点検、計画案に磨きを！

詳しくは裏面へ

グループワークの前に、第2回ワークショップから見てきた再点検すべき整備方針について、図面などを用いて説明し、今回の議論のポイントを参加者の皆さんと共有しました。



芝生広場、築山

- ・芝生広場と築山が回遊できる園路があって良い【北西側広場】
- ・芝生広場の多目的利用
- ・安全性を確保した築山の高さにしてほしい
- ・築山の数や配置は検討してほしい【南西側広場】
- ・健康遊具の配置見直してほしい
- ・桜は落葉や虫が多いのでやめてほしい

> 南西側の芝生広場は、他とのバランスをみながら配置を検討します。
> 周辺への影響考慮して具体的な樹種を選定します。

計画案に対する意見

- ・周辺への配慮がされた計画案になっていて良い
- ・グラウンドゴルフのコースを確保してほしい

水遊び

- ・ちびっ子プールの代わりに噴水が良い
- ・噴水の使用期間や水質管理は検討が必要
- ・管理者、管理範囲を明確にしてほしい
- ・仕様は子ども達の満足度が高いものにしてほしい

> 諸条件や予算を確認しながら今後、検討します。

ボール遊びエリア

- ・空間を利活用するため防球ネットは開閉式がいい
- ・柔らかい素材で使い勝手の良い防球ネットにしてほしい
- ・スポーツ種別を制限するのでコートラインは不要

> 諸条件や予算を確認しながら、今後検討します。

緑の機能

- ・シンボルツリーは1本でもよい
- ・外周部の緩衝緑地は落葉が少ない樹種、見通しを確保してほしい
- ・植栽の密度や高さは低くしてほしい
- ・雑草対策をしてほしい
- ・木陰を活用できるベンチの配置

> 諸条件や予算を確認しながら、今後検討します。

駐輪場

- ・配置箇所や数を見直してほしい

> 交通量の多い道路に面した出入口に設けます。

遊具広場

- ・小学生が遊べる遊具を多く配置してほしい

> 他の遊具とのバランスをみながら検討します。

その他

- ・「防球ネットエリア外でのボール遊び禁止」の記載がある看板の設置
- ・AEDを設置してほしい
- ・誰もが使いやすいトイレがほしい
- ・公園全体に防災機能がほしい

> 他とのバランスをみながら今後検討します。

計画案のポイント

噴水（親水）エリア

ちびっ子プールを撤去し、噴水エリアを設けました。噴水の清涼感や水音のヒーリング効果を感じ安らぎを与えます。また、公園の魅力向上が期待できます。

のんびり・のびのび芝生エリア

北側には、噴水やシンボルツリーを眺めることができる階段や、子どもが斜面をすべったり、地域のくつろぎの場となるよう計画しています。
南側には、小さな築山がいくつかあり、走り回ったり、平らなところではピクニックをしたり多様に使えるように計画しています。

ちびっ子遊具エリア

遊具を一か所にまとめることで安心して見守れるように計画しています。

幼児遊具エリア

未就学児を対象とした遊具エリアを設けました。子どもの発育過程に応じた段階設定を設けた遊具を配置しています。

健康遊具エリア

高齢者等の健康づくりの一環として活用してもらうため設けています。

ボール遊びエリア

バスケットゴール(ミニバス)を設け、ボール遊びができるエリアを設けています。

その他

外周部には周辺の環境を配慮した緩衝緑地(低木)を設けています。



健康遊具

- ・健康遊具の数を減らしてもいい

> 諸条件や予算を確認しながら、今後検討します。

幼児広場

- ・日常的に未就学児の利用が少ないのでエリアを小さくしてもよい
- ・砂場がほしい

> 諸条件や予算を確認しながら、今後検討します。

まとめ

遊具や広場に関してたくさんのご意見をいただきました。

今後は、皆様から得た意見を踏まえ、番匠免公園のリニューアルを進めていきます。